

質問書に対する回答

(件名) 関越自動車道 入間川橋耐震補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書 P.18 23-2-2施工 (2)掘削土の仮置き 金抜設計書 単価表 番号1 項目番号 2-(6)構造物掘削	構造物掘削の掘削土仮置きにおいて、場内小運搬が発生した際は協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	監督員が必要と認めた場合は協議対象となります。
2	金抜設計書 番号2 8-(1) コンクリートA1-5	貴社ホームページに公表されております「関東支社管内土木工事設計材料単価表(令和4年10月)」には、当該区間のコンクリートA1-5の単価が公表されていません。単価の開示をお願いいたします。	HPに公表されているとおり、本単価表に掲載の単価についての質問・問い合わせについてはお答えできません。
3	労務の単価年度について	本工事の労務単価は、令和4年度、令和5年度いずれでしょうか。ご教示願います。	当社では、令和4年3月に工事、調査等業務（以下（工事等）という。）の工事費等の算出に用いる設計労務単価及び設計技術者単価について改定を行い、現在、入札手続き中の工事等は令和5年3月17日以降の日を入札（見積）書の提出締切日とする工事等から改定後の設計単価を用いることとし、令和5年3月16日以前の日を入札（見積）書の締切日とする工事等については、改定前の設計単価を用いることとします。 なお、詳細は当社HPをご覧ください。
4	設計図 梁補強工構造図 ポリエチレンシース	メーカーに問い合わせた結果以下の管径の材料は製造されていないと思われ ます。これら材料の仕様および単価の開示をお願いいたします。 ・シース125 PE管φ138.5（図232、256、272/371） ・シース150 PE管φ164（図240、248、264、287/371）	梁補強工に使用するポリエチレンシース管は、PE管です。 設計図面に示した材料の製造は確認しております。 材料の仕様については設計図書に示すとおりで、単価については物価資料等をご参照 ください。
5	特記P37（7）研削材及び廃塗膜・ケレンか すの処理	施工時に発生した産業廃棄物は河川区域内仮置き（産廃ボックス等）と思わ れますが、河川協議によりその都度搬出（仮置き不可）となった場合、変更 協議いただけると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	監督員が必要と認めた場合は協議対象となります。
6	設計図P10：P4P6橋脚補強工 設計図P16縁端拡幅工B 設計図P18梁補強工 設計図P51支承取替工 設計図P355コンクリート構造物取壊し工	既存躯体面の表面処理（WJ工法）施工箇所では既存躯体の状況から躯体表面の ひび割れ調査及びひび割れ補修工が必要になった場合、変更協議いただける と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	監督員が必要と認めた場合は協議対象となります。
7	設計図P52 設計図P106	アンカーボルトのメッキ処理について、①②のいずれが正しいのかご教示願 います。 ①先端のみの処理（設計図P52の注記） ②処理不要（設計図P106の部番に丸印が無い）	アンカーボルトについては、設計図P106に示すとおりお考えください。
8	特記仕様書P24 23-6-3材料 (2) P28 23-9-5	鋼構造物FP溶接部の超音波探傷試験について 検出レベルの選定は道路橋示 方書・同解説（Ⅰ共通編、Ⅱ鋼橋編）（JISZ 3060）に準拠してL線を超える ものを対象とするL検出レベルでよろしいでしょうか	そのとおりにお考えください。